

「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり

これまでも、これからも、いつまでも。
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはありません。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心で楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。

「ワールド航空サービスの旅づくり」は印刷物でもご用意しています。ツアーもパンフレットとともにご請求ください。なおホームページからもご覧いただけます。私どもの「こだわり」をぜひご覧ください。



様々なサステイナブルな旅づくりへの取り組みを行っています
詳しい内容は
ホームページでご覧いただけます。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

(1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
- ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
- ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
- ④ 食事の料金(機内食は除く。)*及び税・サービス料金
- ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
- ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
- ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
- ⑧ 団体行動時の必要な心付け
- ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、通関税、同空港利用料
- ⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したものの

(2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用できなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
- (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
- (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
- (4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
- (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
- (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
- (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

(1) 部屋割りには、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。
(2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

■観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 ㊦＝ユネスコ世界遺産
■お食事：朝＝朝食 昼＝昼食 夕＝夕食 機＝機内食 □＝食事なし㊦＝軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)
■乗り物：➡＝航空機 ㊦＝バス ㊦＝列車 ㊦＝自動車 ㊦＝船 ㊦＝ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけたよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、おおよその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金 ¹ が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金 ¹ が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2024年12月1日現在の運賃・料金を基準としております。

① 4つの絶景山岳ホテルと氷河特急エクセレンスクラスの旅

② エンガディン地方の隠れ里シルスマリアと秘境ベルザスカの旅

③ 秋色のレマン湖畔と水辺の古都ルツェルン

心に残る高品質な旅
WORLD
スイスの旅
東京発 2025.7月▶10月出発

そびえ立つアルプスの頂
山々に抱かれながら旅を楽しむ

アイガー、メンヒ、ユングフラウの三山を望むグライネンシャイデックのホテル・ベルビュー・デザルプ(イメージ)

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

□ **東京支店** TEL: 03-3501-4111

東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ **大阪支店** TEL: 06-6343-0111

大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣

□ **名古屋支店** TEL: 052-252-2110

名古屋市中区栄3-14-7 RICO栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

□ **九州支店** TEL: 092-473-0111

福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多倍成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

□ **札幌支店** TEL: 011-232-9111

札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ **藤沢支店** TEL: 0466-27-0111

神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

WEBも
どうぞ



https://www.wastours.jp

ワールド航空

検索

営業時間/月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)

ボンド保証会員

旅行業公正取引
協議会 会員

一般社団法人日本旅行業協会正会員

旅行業公正取引
協議会 会員

一般社団法人日本旅行業協会正会員

朝夕の美しい景観を山上から楽しむ 人気の山岳ホテルに泊まる

4つの絶景山岳ホテルと

氷河特急エクセレンスクラスの旅 11日間



ホテル・ピラトゥス・フルム 360 度のパノラマが広がる展望台からは夕日、朝日ともに楽しめます (イメージ)

ここに注目。旅のポイント

20席限定のプレミアム車両

スイスで最も人気の高い景勝鉄道である氷河特急は、2019年から登場したプレミアム車両であるエクセレンスクラスをご用意しました。天井近くまで窓が広がるパノラマ車両は、1-1の座席配列で全席が窓側という贅沢な設計で、専用コンシェルジュや、位置情報や車窓の解説を日本語で見ることのできるタブレット



© スイス政府観光局

ランドヴァッサー橋を通過する氷河特急。



©Rhaetische Bahn

エクセレンスクラス座席 (イメージ)

氷河特急エクセレンスクラス

端末が各席に配置されるなど、至れり尽くせりのサービスも魅力です。また、特別仕立てになっているランチも楽しみのひとつで、スイス産の食材にこだわったフルコースでは、沿線で作られた伝統のチーズやスイスワインなども味わえます。食事と共に、郷土の文化も知っていただくひと時を、お楽しみください。



©David-Bochüd

ベルニナ線の乗車では車窓に広がるモルテラッチ氷河や展望台から圧巻のベルニナ山群の景観を。ゴールデンパスラインはいくつもの湖に、のどかな牧草地とスイスらしい木造のシャレーなど絵画のような風景が魅力です。2022年に新登場した新型車両ゴールデンパス・エクスプレスに乗車します。



モルテラッチ氷河とベルニナ線(イメージ) ©スイス政府観光局

ツアープランナーより

スイス最大の魅力は何といっても雄大な山並みにあるでしょう。アイガー、メンヒ、ユングフラウの三大名峰、登山家の憧れマッターホルンなど、数多くの美しい山々で知られています。その山景色を楽しむ、究極の方法の一つが山岳ホテルでの宿泊と言えるでしょう。このコースで利用する4つの山岳ホテルは、いずれも異なる名峰に囲まれ、登山列車など山岳交通を利用しなければたどり着くことは出来ません。日中こそ多くの観光客で賑わいますが、終電後から始発前の時間帯は宿泊客だけが景色を独占する何とも贅沢なひと時となります。また、息をのむような朝焼けや夕景色が見られるのも宿泊者だけ。ホテルからご覧いただくアルプスの絶景は一生心に残る思い出となることでしょう。あわせて、話題の氷河特急プレミアム車両「エクセレンスクラス」と2022年に新車両として生まれ変わった「ゴールデンパス・エクスプレス」乗車もお楽しみください。

「逆さマッターホルン」が映し出される

リッフェルゼーへはハイキングで

スイスを代表する名峰マッターホルン。ゴルナーグラート展望台を訪ねた後は、この雄姿を楽しむハイキングへご案内します。途中立ち寄るリッフェルゼーでは、水面に映える逆さマッターホルンをご覧ください(注)。ゴールのリッフェルベルクでは山小屋風のレストランにてご昼食(実費)をお召し上がりいただけます。



絶景を望めるゴルナーグラート展望台(イメージ)



逆さマッターホルンを映すリッフェルゼー (添乗員撮影)



スイスが世界に誇る

山岳ホテルでのひとときを

山岳ホテルといって侮ることなかれ。各部屋にトイレ、シャワーなど近代的な設備を整え、かつシンプルながらもセンスの良いインテリアが光るのがスイスの山岳ホテルです。本格的なコースディナーを楽しめるレストランを備えたホテルもあります。いずれのホテルも登山列車など山岳交通を利用しなければアクセスできないため、終電後から始発前の時間帯は宿泊客のみが景色を独占できる贅沢なひとときです。

■ **ムオタス・ムライユ山頂：ロマンティックホテル・ムオタス・ムライユ(全16室)**
イン川が形成した深い谷の中に湖が点在するエンガディン地方の展望台に建つホテル。特に夕景が素晴らしく、アルプスの風景を描いた画家セガンティーニもここからの風景を愛しました。



エンガディンの景色を楽しめます(イメージ)



© スイス政府観光局

ホテルへは可愛いケーブルカーに乗って

■ **リッフェルベルク：リッフェルハウス1853(全25室)**
海拔2600mにあり、マッターホルンが最も美しく見えるとされる北西稜を正面に望みます。2014年にリニューアルされ、クラシックな雰囲気とモダンなデザインが融合したブティックホテルに生まれ変わっています。



リッフェルハウス1853 (イメージ)



マッターホルンを望むジャグジー(イメージ)

■ **クライネシャイデック：ホテル・ベルビュー・デザルプ**
標高2016m。アイガー、メンヒ、ユングフラウの三山を望む展望台に位置します。その景観もさることながら、クラシックな内装も素晴らしく、2011年にはスイスで最も優れた歴史的ホテルに選出されました。



ホテル裏手にはアイガーが迫ります(イメージ)

■ **ピラトゥス山頂：ホテル・ピラトゥス・フルム(全30室)**
周囲に遮るものがない山頂に位置し、複雑に入り組んだルツェルン湖を望む絶景が魅力です。夕暮れとご来光の瞬間はとくに感動的です。ホテルまでは世界で最も急勾配のラックレール式鉄道でアクセスします。2010年に改装が行われました。



ダイニング(イメージ)

■ **チューリッヒ：チューリッヒ・マリオット・ホテル**

※いずれのホテルもシャワーのみの客室となります。
※山岳ホテルは、土地柄、湯の出が悪くなる時がございます。

利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空、エールフランスグループ、LOT ポーランド航空、ルフトハンザグループ、日本航空		ツアーコード：EW084T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【成田または羽田空港集合・11日間】		エコノミークラス利用	ビジネスクラス利用
7月13日(日)，8月12日(火)		¥1,698,000	¥2,278,000
(お1人でご参加のお客は、1名室利用追加代金¥260,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：【エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空】：東京～中近東主要都市～チューリッヒ間の往復に適用 【上記以外の航空会社】：日本発着の国際線区間のみ適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥66,000：12月1日現在			

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包付乗継がご希望の方で各支店へお問い合わせください。
----------	--	----------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港22：30発	→ 夜、成田空港より、航空機にてドバイへ。	(機中泊) □□機
2	ドバイ04：10着 ドバイ08：40発 チューリッヒ13：20着 ムオタス・ムライユ18：00着	航空機を乗り換え、チューリッヒへ。 着後、バスにてエンガディン地方へ。 宿泊は美しい湖が続くエンガディンの谷を見下ろすムオタス・ムライユ山頂にある山岳ホテルです。 【2連泊】(ムオタス・ムライユ山頂:ロマンティックホテル・ムオタス・ムライユ泊) 機機☒	
3	ムオタス・ムライユ 機 (ベルニナ線乗車、アルプブリュム、ディアボレッツァ)	午前、 ベルニナ線 に乗りしアルプブリュムへ。パリュ氷河の眺望を楽しみます。その後、ディアボレッツァまで戻り、ロープウェイにて標高2973mの○ ディアボレッツァ展望台 へ。ベルニナ山群最高峰のピッツベルニナや眼下を流れるディアボレッツァ氷河の雄大な景観をお楽しみください。(注) 午後、自由行動。ご希望の方はサン・モリッツへご案内します。 (ムオタス・ムライユ山頂:ロマンティックホテル・ムオタス・ムライユ泊) 朝□☒	
4	ムオタス・ムライユ 07：30発 機 サン・モリッツ08：51発 機 (氷河特急エクセレンスクラス) ツェルマット17：10着 機 リッフェルベルク18：47着	朝、サン・モリッツ駅へ。 サン・モリッツから 氷河特急エクセレンスクラス にてツェルマットへ。 昼食は車内にて、沿線の食材をつかったコースランチをスイスワインと共にお楽しみください。 ツェルマット着後、登山列車にて標高2582mに位置する リッフェルベルク へ。マッターホルンを望む山岳ホテルに連泊です。 【2連泊】(リッフェルベルク:リッフェルハウス1853泊) 機機☒	
5	リッフェルベルク 機 (ゴルナグラート展望台)	午前、登山列車にて○ ゴルナグラート展望台 へ。展望台からの景色を楽しんだ後、 ローテンボーデンからリッフェルベルクまでのハイキングにご案内します。 (約1時間30分) 午後、自由行動。ご希望の方は添乗員がスネガ展望台へご案内します。 (リッフェルベルク:リッフェルハウス1853泊) 朝□☒	
6	リッフェルベルク07：30発 機 ツェルマット 12：35発 機 モントルー 12：35発 機 (ゴールデンパス・エクスプレス) 機 インターaken15：50着 機 ラウターブルネン17：00着 機 クライネシャイデック17：38着	朝、列車とバスを乗り継いでレマン湖畔の街モントルーへ向かいます。 モントルーからは2022年に新車両として生まれ変わった最新鋭の ゴールデンパス・エクスプレス にて インターラーケンへ移動 します。 着後、バスにてラウターブルネンへ。そこから、登山列車にて クライネシャイデック (2016m)へ。 ホテル周辺からアイガー、メンヒ、ユングフラウの三山を望むことができるクラシックな山岳ホテルに宿泊 です。(注) 【2連泊】(クライネシャイデック:ホテル・ベルビュー・デザルプ泊) 機機☒	
7	クライネシャイデック 機 (ユングフラウヨッホ)	朝、登山列車にてヨーロッパ最高地点の駅○ ユングフラウヨッホ へ。 午後、自由行動。ご希望の方は2020年にオープンした新路線、 アイガーエクスプレス に乗りし、 グリンデルワルトへ ご案内します。 (クライネシャイデック:ホテル・ベルビュー・デザルプ泊) 朝□☒	
8	クライネシャイデック13：00発 機 ピラトゥス16：30着	午前、ゆったりとお過ごしください。ご希望の方はクライネシャイデック近郊のハイキングへご案内します。 午後、登山列車とバスにてピラトゥス山麓のケーブルカー駅へ。 世界で最も急勾配のラックレール式鉄道にてピラトゥス山頂へ。美しい湖と山々を眺望する山岳ホテルに宿泊 です。 (ピラトゥス山頂:ホテル・ピラトゥス・フルム泊) 朝□☒	
9	ピラトゥス09：30発 機 チューリッヒ昼帰着	午前、山上ホテルからの景観を楽しんだ後、ロープウェイにてピラトゥス山を下山し、バスにてチューリッヒへ。 午後、チューリッヒの市内観光。シャガールのステンドグラスが美しい● 聖母教会 、● 大聖堂 へご案内します。 (チューリッヒ泊) 朝機☒	
10	チューリッヒ15：25発 ドバイ23：45着	午後、チューリッヒ空港より、航空機にてドバイへ。 着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 (機中泊) 朝□機	
11	ドバイ02：40発 成田空港19：35着	夜、成田空港に到着後、解散。	機機□

※日程表の時刻は、成田空港発着のエミレーツ航空の利用を想定したものです。エミレーツ航空の羽田空港発着便、または他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

(注)天候によってはご覧いただけない場合もございます。

ご旅行条件とご注意	
■最少催行人員：8名様	■食事：朝食8回、昼食3回、夕食8回
■添乗員：成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。	■バスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上
■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要	

知られざるスイスの村々を訪ねる

エンガディン地方の隠れ里シルスマリアと 秘境ベルザスカの旅 9日間



スイスとイタリアの国境近く、ブレガリアの谷あいのひっそり佇むソーリオ村。ヨーロッパ最大の栗林があり、人々に大切に守られてきました

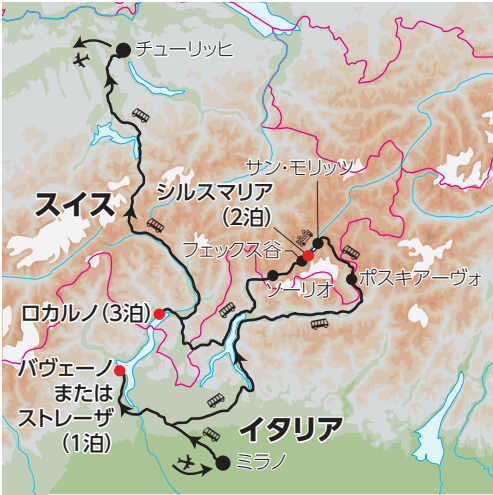
ここに注目。旅のポイント

エンガディンの隠れ里 シルスマリアで過ごす

エンガディン地方では、高級山岳リゾートとして知られるサン・モリッツ



シルスマリアから訪ねるフェックス谷 山や川が織り成す風景の中をのんびりと進みます (添乗員撮影)



ツアープランナーより

スイスと言えば山岳美で有名ですが、山里の素朴な町や村の佇まいや風景もまた、それに勝るとも劣らない魅力の一つです。このたびは、イタリアやオーストリア国境を接するグラウビュンデン州、中でも、『美しい小さな町や村』が点在し、独特の文化と伝統が今なお息づくエンガディン地方と、スイスの秘境ベルザスカの谷にひっそりと佇む、昔ながらの営みが残る村々を訪ねます。文豪ヘッセや画家セガンティーニが愛したこの地方独特の渓谷の美しさ、中世スイスの独自の景観を今に残す小さな村々などスイスの奥深き魅力をご紹介します。

シルスマリアを愛した人たち
バーゼル大学の教授をしていた哲学者ニーチェは、35歳の若さで体を壊し、その療養でシルスマリアに滞在しています。湖畔を散策し、代表作「ツァラトゥストラかく語りき」の発想を得たといわれています。また、スイスの山岳画家として有名なセガンティーニも、生まれ故郷のイタリアを離れ、シルスマリアに近いエンガディンの村、マローヤやソーリオに移り住み、エンガディン地方の静かな山岳風景を多く絵画に残しました。「車輪の下」の作者として知られるヘルマン・ヘッセは十年以上にわたり、夏は必ずシルスマリアの森にある宿に滞在し、作品の構想を練ったといわれています。



可愛らしいシルスマリア村

スイス最後の秘境とも称されるベルザスカの谷へ

知られざるスイス最後の秘境「ベルザスカの谷」には、ローマ時代の景況を色濃く残す石橋や緑溢れる渓谷がほぼ手つかずのままで残されています。渓谷沿いを行くと木々の間からは村の全容が見渡せ、また、村内の古びた石造りの家並みからは昔から変わることのない生活を感じることができます。

知られざるマジョーレ湖の魅力

イタリアとスイスの国境を跨る南北に細長いマジョーレ湖は、ストレーザ東南部分を訪ねる機会はあるものの、スイス領の北側はあまり知られていません。このたびは、島が丸ごと植物園になったブリッサーゴ島と閑閑な湖畔の小さな町アスコーナをロカルノ3連泊中に訪ねます。



マジョーレ湖を遊覧しながら、スイスのイタリア語圏の小さな町アスコーナへ

スイス最奥の絶景のソーリオ村へ足を延ばします

マローヤ峠を越えスイス最奥の地を目指します。そこにあるのは、アルプスの画家セガンティーニ運命の三部作の『生』の舞台となったソーリオ村。新田次郎のエッセイでも知られるこの村は、スイス人にとっても「スイスの中のスイス」として愛されています。教会を中心に石造りの民家が100戸余り集まり、昔ながらの



石造りの家並みが残る ベルザスカ最奥の村ソーリオ



スイス唯一の島全体が植物園になっているブリッサーゴ島



ソーリオ村には石造りの民家が建ち並んでいます

世界遺産 レーティッシュ鉄道(ベルニナ線)に乗り、車窓からの景色を楽しむ

数あるスイスの山岳鉄道の中でも、変化に富んだ景観が味わえる世界遺産のベルニナ鉄道(レーティッシュ鉄道・ベルニナ線)。標高差1800メートルの谷間や、平野部を走るなど、立体的な走行ルートは乗客を飽きさせません。白銀のベルニナ山群、澄み切った湖、深い森の緑など、次々と移り変わる車窓風景をお楽しみください。このたびは、ポスキアーヴォから終点スイスのサン・モリッツ

までの区間に乗車します。



山間を走るベルニナ鉄道 (イメージ)



ベルザスカの谷 ラヴェルテツツオ村

利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空、エールフランスグループ、フィンエアー、LOT ポーランド航空、ルフトハンザグループ、日本航空 ツアーコード：EW052T

【成田または羽田空港・9日間】 10月1日(水)	旅行代金	
	エコノミークラス利用 ¥798,000	ビジネスクラス利用 ¥1,378,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥120,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：【エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空】：東京～中東主要都市～ミラノ / チューリッヒ～中東主要都市～東京に適用【上記以外の航空会社】：日本発着の国際線区間にのみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥66,000 / 12月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 福岡・札幌～東京	片道 …… ¥5,000 片道 …… ¥10,000	包し付帯条件がございますので 各支店へお問い合わせください。
----------	-----------------------	-------------------------------	-----------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港22:30発→	夜、成田空港より、航空機にてドバイへ。	(機中泊) □□機
2	ドバイ04:50着 ドバイ09:45発→ ミラノ14:20着 パヴェーノまたは ストレーザ16:30着	航空機を乗り換え、ミラノへ。 着後、バスにてマジョーレ湖畔の町パヴェーノまたはストレーザへ向かいます。 (パヴェーノまたはストレーザ泊) 機機夕	
3	パヴェーノまたは ストレーザ08:30発→ ポスキアーヴォ サン・モリッツ シルスマリア17:30着	午前、バスにてポスキアーヴォへ。昼食と散策を楽しみます。 午後、景勝鉄道●園ベルニナ鉄道(レーティッシュ鉄道・ベルニナ線)に乗りします。 終点のサン・モリッツ到着後、バスにて湖畔の町シルスマリアへ。 【2連泊】(シルスマリア泊) 朝国夕	
4	シルスマリア (フェックス谷)	午前、馬車に乗ってフェックス谷へご案内します。 午後、自由行動。ご希望の方はセガンティーニ美術館(実費)にご案内します。 (シルスマリア泊) 朝□□	
5	シルスマリア09:00発→ ソーリオ村 ロカルノ16:30着	午前、小型バスにて、山間の村ソーリオへ。 着後、ソーリオの散策と昼食。 午後、マジョーレ湖畔の町ロカルノへ向かいます。 【3連泊】(ロカルノ泊) 朝昼夕	
6	ロカルノ (ブリッサーゴ島、 アスコーナ)	午前、マジョーレ湖を遊覧し、島全体が植物園のブリッサーゴ島と湖畔のアスコーナを訪ねます。 午後、ロカルノに戻り、ゆっくりお過ごしください。 (ロカルノ泊) 朝昼□	
7	ロカルノ (ベルザスカの谷)	終日、小型バスにて秘境ベルザスカの谷へ。ローマ橋や中世の雰囲気残る村ラヴェルテツツオや最奥の村ソーリオを訪ねます。 (ロカルノ泊) 朝昼夕	
8	ロカルノ10:00発→ チューリッヒ15:25発→ ドバイ23:45着	午前、チューリッヒ空港へ向かいます。 午後、航空機にてドバイへ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。 (機中泊) 朝□機	
9	ドバイ02:40発→ 成田空港17:35着	夕刻、成田空港に到着後、解散。	機機□

※日程表の時刻は、成田空港発着のエミレーツ航空の利用を想定したものです。エミレーツ航空の羽田空港発着便、または他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食4回、夕食4回 ■添乗員：成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要

ご宿泊ホテル
■ パヴェーノまたはストレーザ：グランド・ホテル・ディノまたは、ホテル・シンプロン、またはホテル・スプレントディ、またはレジデンス・カール&ドール、またはグランド・ホテル・プリストル ※いずれもザックラグループのホテルとなり、上記いずれかのホテルにご宿泊いただけます。 ホテルの割り振りはホテル側により決定される予定のため、最終書面「旅のしおり」にてご案内します。
■ シルスマリア：ホテル・エーデルワイス
■ ロカルノ：ラ・パルマ・オ・ラック
※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

スイスを代表する湖畔の街に3連泊ずつ
秋色のレマン湖畔と
水辺の古都ルツェルン 9日間



ローザンヌの街並みとレマン湖、アルプスの山々（イメージ） ©SwitzerlandTourism/ Regis Colombo

ここに注目。旅のポイント

オードリー・ヘプバーンが愛したスイスの風景 レマン湖

喜劇王チャーリー・チャップリン、一代で世界的なブランドを立ち上げたココ・シャネル、銀幕の憧れオードリー・ヘプバーンなど数々の著名人に愛されるレマン湖は、優雅な湖畔の街、美しい村々、丘陵を埋め尽くす葡萄畑と澄んだ湖の風景が醸し出す絶景に旅人もまた魅了されます。夏のバカンスシーズンを終え、ようやく落ち着きを取り戻したレマン湖の美しさに3連泊でゆっくり浸りま

す。スイスとフランスに跨る国際路の美しさに触れる秋の旅です。



オードリー・ヘプバーンが暮らしたトロシュナ村 オードリーが眠る墓地も訪ねます



©SwitzerlandTourism
16世紀の市庁舎や18世紀の教会など歴史的な建物が並ぶモルジュの旧市街（イメージ）



ローザンヌから訪ねるフランスの美しい村イヴォワール（イメージ）

ツアープランナーより

スイスの中でも、標高500mほどのレマン湖畔は、秋を迎え過ぎやすいシーズンを迎え、夏のバカンスに比べて、本来の落ち着いた風情を湖畔の周辺で楽しめます。銀幕のスターや著名人の多くが、このレマン湖周辺に安らぎを覚えて暮らすヨーロッパ屈指の滞在先です。レマン湖の奥に浮かぶように聳えるアルプスの遠景も、より湖の景観の価値を高めます。旅の後半は、スイスの中央に位置する古都ルツェルンにて3連泊です。周囲に絶景の景観を持つスイスの見どころが多いので、連泊滞在向きの場所と言えます。どうしても駆け足になりがちなスイスの旅を連泊主体でゆっくりとした時間の贅沢を味わう、そんな旅といたしました。色づく落葉樹に包まれたスイスらしい秋風情を楽しめる、季節感たっぷり旅をご案内します。

スーツケースの心配無用なスイスの列車の旅

スイスは列車の路線網が発達しており、旅で列車を利用すると旅情が倍增するものです。このたびは、ローザンヌから高速列車を利用して断崖の中世都市フリブールを目指します。古い歴史を持つ街並みが素晴らしい景観を誇り、ちょうどスイスのドイツ語圏とフランス語圏が川を挟み境となる街でもあります。散策と昼食後は、快速列車でルツェルンへ。スーツケースはスイス独自の託

送サービスを利用するので、手荷物だけで気軽な列車の旅が出来ます。



古い歴史を持つ断崖の街フリブール



ローザンヌを出発すると車窓には葡萄畑が広がります（イメージ）

ゆっくり旅を楽しむ方の連泊地として人気のルツェルン

ルツェルンは、スイス中央部の湖岸が屈曲に富んだルツェルン湖（正式にはフィアバルトシュテッテ湖（4つの森の州の湖））の湖畔にあります。スイス観光の先駆けとなった地域で、今も旅人が訪問するヨーロッパの街々で上位を占めるほどの人気を誇ります。周辺の山々にある展望台などへのアクセスも良く、湖畔の風景、山岳の絶景へと様々アプロー

チできることが魅力です。もちろん、ルツェルンの旧市街の古い佇まいも旅の魅力を一層引き立てます。



美しい装飾が施された家々が並ぶ旧市街



屋根付きのカペル橋（ホテルから徒歩約6〜7分）をはじめ中世の建造物が残る古都ルツェルンの旧市街

世界遺産ラ・ヴォー湖畔を覆う黄金の葡萄畑

歴史に名を残す人々がこよなく愛したこの地は太陽の恵みを一身に受けた味なるワインの故郷でもあります。11世紀、フランス・ブルゴーニュのシトー派修道僧たちが原型を作ったラヴォー地区の葡萄畑。レマン湖を見下ろす丘陵一帯が、世界遺産に登録されます。実は「スイスのリビエラ」と形容されるほど太陽に恵まれた土地で極上のワインが生まれます。10月は、葡萄の木が黄金

色に色づく季節。秋ならではの絶景に出会えるかも知れません。



プチトラムで葡萄畑を巡ります

スイスの絶景求めリギ山へ 秋は晴天率が高く、
空気が澄み渡り山岳展望が美しい時期

ルツェルンからは、ヨーロッパで最初に開通した登山列車と、ロープウェイ、船を利用して、アルプスの絶景が楽しめるリギ山頂へとご案内します。丁度、歌人斎藤茂吉がリギ山を

旅して100年。今も随筆に描かれた雄大な風景は変わることはありません。秋は観光客も減り、晴天率も高く山岳展望には好シーズンを迎えます。



ヨーロッパ最古の登山列車路線でリギ山の山頂リギ・グルムへ（イメージ） ©SwitzerlandTourism



利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、エティハド航空、カタール航空、エールフランスグループ、フィンエアー、LOT ポーランド航空、ルフトハンザグループ、日本航空
ツアーコード：EW0997

集合・日数・出発日	旅行代金	
【成田または羽田空港集合・9日間】 10月26日（日）	エコノミークラス利用 ¥685,000	ビジネスクラス利用 ¥1,265,000
（お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥190,000にて承ります）		
ビジネスクラス利用区間： 【エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空】 東京～中東主要都市～ジュネーブ／チューリッヒ～中東主要都市～東京に適用 【上記以外の航空会社】日本発着の国際線区間のみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥66,000：12月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包し付無条件がごさいますので 各支店へお問い合わせください。
----------	--	-----------------------------------

日次	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港22：20発→	夜、航空機にてドバイへ。	（機中泊） ☐ 朝 ☐ 機
2	ドバイ05：20着 ドバイ08：40発→ ジュネーブ12：45着 ローザンヌ15：00着	航空機を乗り換え、ジュネーブへ。 着後、バスにてローザンヌへ。	【3連泊】（ローザンヌ泊） ☐ 朝 ☐ 機 ☐ 夕
3	ローザンヌ （ニヨン、イヴォワール）	午前、列車にてニヨンへ。 その後、船でレマン湖の遊覧を楽しみながらフランスの美しい村イヴォワールを訪れます。 午後、再びニヨンに戻り、列車にてローザンヌへ戻ります。	（ローザンヌ泊） ☐ 朝 ☐ 機 ☐ 夕
4	ローザンヌ （モルジュの朝市、 トロシュナ村、 ラ・ヴォー地区の 葡萄畑）	朝、公共交通機関を利用し、花の街モルジュの朝市へ。 その後、オードリー・ヘプバーンが暮らしたトロシュナ村を訪ねます。 午後、ラ・ヴォー地区の葡萄畑と集落、そしてレマン湖を望む景観をプチトラムで巡ります。	（ローザンヌ泊） ☐ 朝 ☐ 機 ☐ 夕
5	ローザンヌ午前発→ フリブール→ ルツェルン夕刻着	本日は列車で巡ります。スイスが誇る荷物配送サービスを利用して、手荷物だけで気軽に列車で移動ができます。 午前、列車にてヨーロッパ屈指の歴史を持つ古都フリブールへ。 着後、フリブールの散策。 午後、列車にてルツェルンへ。	【3連泊】（ルツェルン泊） ☐ 朝 ☐ 機 ☐ 夕
6	ルツェルン （リギ山）	午前、ルツェルン湖を遊覧してフィッツナウへ。ヨーロッパ初の登山列車に乗りし、リギ山へ。展望台からの眺めをお楽しみください。（注） 帰りはロープウェイにてヴェッキスに下り、船でルツェルンに戻ります。	（ルツェルン泊） ☐ 朝 ☐ 機 ☐ 夕
7	ルツェルン	午前、ルツェルンの旧市街散策。 午後、自由行動。ご希望の方は実費にてピラトゥス展望台にご案内します。	（ルツェルン泊） ☐ 朝 ☐ 機 ☐ 夕
8	ルツェルン11：00発→ チューリッヒ15：20発→ ドバイ23：45着	午前、チューリッヒ空港へ。 午後、航空機にてドバイへ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。	（機中泊） ☐ 朝 ☐ 機 ☐ 夕
9	ドバイ02：40発→ 成田空港17：35着	夕刻、成田空港到着後、解散。	☐ 朝 ☐ 機 ☐ 夕

※日程表の時刻は、成田空港発着のエミレーツ航空の利用を想定したものです。エミレーツ航空の羽田空港発着便、または他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

（注）天候によりご覧にならない場合がございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食3回、夕食3回 ■添乗員：成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■パスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

- ローザンヌ：モーヴェンピック・ホテル・ローザンヌ
- ルツェルン：ホテル・アストリア・ルツェルン

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。